

こすもす棟



こすもす棟では4月にお花見を行いました。散歩しながら桜を見て「やっぱり桜は綺麗だね」と言葉がでたり、時には鳥のさえずりも聞こえ季節を感じられていました。その他の行事ではおやつ教室を開催いたしました。今回は「たこ焼き」を作りました。皆さん、手際よく火傷に注意しながら調理されあつという間に完成！！見た目、味ともに最高の出来栄でした。



さくら棟



さくら棟では、4月に料理教室を行い、おにぎり作りをしました。皆さん美味しそうに食べておられました。見た目も味も個性的でとても喜ばれていました。

ゆい棟



最近まで寒さを感じていましたが、いつの間にか春を感じられるようになったり、時々暑ささえ感じられるようになりました。ゆい棟では3月の下旬から5月にかけてご利用者の方々にも季節を肌で感じていただくために敷地内の桜の花を間近でご覧になったり、ベランダの鉢植えの手入れや花の苗を植えたり(ガーデニング)創作活動を行いました。桜の花を見られたときは皆さんとてもいい表情でご覧になられて穏やかな時間をお過ごしでした。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

支援相談室

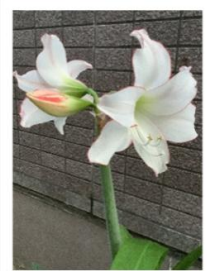
5月23日(金)に笛田中央公園にて御幸校区老人クラブ連合会の春のグラウンド・ゴルフ大会に支援相談室より高木さんが参加。富貴苑、和楽、御幸病院のスタッフも一緒に参加し元気よくプレー出来た事で、住民の方々にに対し、活発組織という印象をもっていただく事が出来た事や地域住民の方々と交流を図りながら、共に競技を楽しむ事ができましたとの感想が聞かれました。



通所リハビリ



フォトギャラリー



今回はぼたん園に咲く花々を集めてみました

端午の節句(5/5)

端午の節句は五月五日に男の子の誕生と、成長を祝う行事です。奈良時代から続く古い行事で、元々は月の「端」(始め)の「午」(うま)の日という意味で、現在のように五月のみのものではなかったそうです。「五」と「午」の音が同じ(ご)という事から、五月五日へと変わっていったそうです。



端午の節句に菖蒲湯に入る風習がありますが、邪気払いと健康を願う意味があるそうです。菖蒲の葉や根を湯に浮かべて入浴することで、無病息災を祈るとされています。

リハビリ室

食事時の窒息を予測・予防するための考え方

窒息の危険因子は「**認知機能の低下**」、「**食事が自立して行える**」、「**上下の臼歯部が噛み合っていない**」などの項目があげられます。

<3つの具体策>

①窒息を予防する食物・食形態を考える

海藻やこんにゃく、パンや餅は噛み切りにくく、飲み込みにくい食物であるため、刻み食やミキサー食に切り替えましょう。

②スプーンや食器の大きさに配慮する

大きなスプーンは一口量が多くなりがちで、咽頭などに残留しやすい窒息の危険が高くなります。食器も小さくするなど、いくつかに分けて少しずつ摂取できる工夫をしましょう。

③食事時の環境設定に配慮する。

食事に集中できるような環境を作る。テレビなどの不要な音や視覚情報は最小限にしましょう。姿勢保持に過剰な努力を要する場合には、テーブルの高さ、車椅子のサイズ、ベッド周囲のクッション等を工夫しましょう。

お知らせ

ぼたん園を含めたみゆきの里の
情報についてはホームページから
もご覧頂けます。
また、SNS(Facebook・
Instagram)も合わせてご覧
ください。

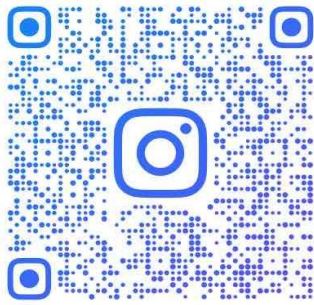
ぼたん園ホームページQR



ぼたん園

検索

ぼたん園InstagramQR



@BOTAN_EN_1994

ぼたん園FacebookQR



口コミ投稿をお願いします!



↓ご意見はこちらをお願いします↓
info-botan@miyukinosato.or.jp

職員紹介

よろしくお願いします。



通所リハビリ
介護福祉士
澤辺 大雅



ゆり棟
介護福祉士
本田 香織



こすもす棟
介護士
オリ マルサリナ ビア

ご挨拶



6月に入り、梅雨の季節を迎える頃となりました。湿度の
高い日が続きますが、体調を崩しやすい時期でもあります。
施設では、脱水や食欲不振、感染症などに十分配慮し、
入所者様が快適にお過ごしいただけるよう努めてまい
ります。
また、ご家族の皆様がぼたん園に来る機会を増やすため
に午後2時よりご面会の時間を設けました。フロアごとで
出来る日が限定をされますがご家族とご利用者様がお会
いしていただきまして、入所者様の安心感にもつなげてい
ければと考えております。
引き続き感染症対策にも配慮しながら、できる限り柔軟な
対応を行ってまいりますので、ご不明な点などございま
したらいつでもご相談ください。
これからも職員一同、入所者様の尊厳と安心を大切に、
心を込めて支援してまいります。今後ともどうぞよろしくお
願い申し上げます。

ぼたん園通信

令和7年6月号

発行:介護老人保健施設
ぼたん園/広報
電話:096-370-1222

看護室

熱中症について



熱中症とは、高温多湿な環境に、私たちの身体が適応
できないことで生じるさまざまな症状の総称です。いつでもどこでも
だれでも条件次第で熱中症にかかる危険性がありますが、熱中症は
正しい予防方法を知り、普段から気をつけることで防ぐことができます。
例えば、初夏や梅雨明け・夏休み明けなど、体が暑さに慣れていない
のに気温が急上昇するときは特に危険です。無理せず、徐々に体を
慣らすようにしましょう。

- ①水分をこまめにとろう 喉が渇いていなくてもこまめに水分補給
- ②塩分をほどよくとろう 食事を通して適度な塩分摂取
- ③丈夫な体をつくろう 体調管理で熱中症にかかりにくい体づくり
- ④室内を涼しくしよう 扇風機とエアコンを上手に使う
- ⑤衣服を工夫しよう 通気性の良い生地・吸水性速乾性のある素材
- ⑥日差しをよけよう 帽子や日傘を使って日陰を歩く

栄養管理科

ご利用者様に、食事を通して季節を感じて頂ける
ように季節に合わせた行事食を提供しています

4月16日 行楽弁当



- ・菜の花の散らし寿司
- ・鯖の塩焼き
- ・お煮しめ
- ・ミートボール
- ・新牛蒡のくるみ味噌和え
- ・春キャベツとしらすの酢の物
- ・すまし汁
- ・桜羊羹

5月5日 こどもの日



- ・オムライス
- ・照り焼きハンバーグ
- ・ポテトサラダ
- ・野菜スープ
- ・リンゴのコンポート

